

長野市芸術文化振興基金助成金 実施報告書

| | |
|-----|-----------|
| 団体名 | 混声合唱団「独楽」 |
| 事業名 | 第22回定期演奏会 |

事業内容

- 日時：令和6年11月23日
- 会場：ホクト文化ホール（中ホール）
- 内容：混声合唱団「独楽」の発表
松代小学校合唱部の発表
杉山由一フルート演奏
- 実行委員会、全体会議 3/17 11/16 12/14 10/20
- 目的・ねらい
 - ・団員の合唱力の向上
 - ・小学生への発表の場の提供
 - ・フルート技能・表現力の向上
 - ・市民への合唱鑑賞の提供

実施状況



(写真説明1)



(写真説明2)

事業の成果

- ・メンバー47名でダイナミックな混声合唱を発表することができた。この規模での合唱は日常では体験できず、20年余に渡って継続してきたことに賛同し47名という最大のメンバーでステージでの演奏を堪能できた。
- ・松代小学校を招待し1ステージを受け持ってもらった。日頃鑑賞する機会の少ない児童合唱に対して暖かいまなざしで視聴していただけた。団員約30名
- ・来場者約500名。会場をホクト文化中ホールに移行した。アンケートからは、ホールの音響良さを演奏者も聴衆も堪能できた様子うかがえた。



(写真説明3)

今後の取り組み

- ・25回、30回の区切りを目指して活動を継続していく。令和7年は12月6日に同ホールで23回目の定期演奏会を予定している。
- ・コロナ期に縮小した演奏会の内容も元に戻つつある。次回は、聴衆の皆さんとも合唱を共有できる場も企画したい。
- ・区切りの演奏会では、これまで作曲を委嘱し新曲発表をしてきた経過がある。芸術文化振興基金助成金の援助による運営費の負担が軽減されることを活用していきたい。



(写真説明4)